

# 令和3年度事業報告書

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

## I. 公益目的事業 ⇒ (公1の事業)

### 1. 人材育成支援事業

八戸地域の産業・企業を支える人材育成を支援するため、次の事業を行いました。

#### (1) 技術人材養成講座・セミナーの開催、開催支援

①「CAD/CAMシステムの基礎と実際」講座（新型コロナウイルス感染症感染拡大の懸念から全講座中止）

②「基礎技術講座（HCアカデミー）」

#### 【目的】

地域のニーズに応じ、機械設計者を対象とした専門的技術・技能および知識を座学に実習を交えたアカデミーとして開講し、企業内技術者の底上げを図るとともに、中核的リーダーの育成を目的とする。

#### 【対象】

地域内企業の技術者・研究者、一般の方。

#### 【実施内容】

八戸工業研究所では、人手不足や新型コロナウイルス感染症対策により生産性の低下が課題となっている県内の製造業に対しロボット導入の検討をしてもらうため、実証試験用として協働ロボット・産業ロボット等6種類のロボットを導入し、見学会&説明会を実施することになった。HCにおいても、地域企業より生産性の向上、自動化に対する要望や課題が寄せられていることから、八戸工業研究所の見学会に併催し、「HCアカデミー」として実施した。

講座名	見学内容	日程	説明者	受講者数
HC アカデミー —八戸工業研究所 協働ロボット等見 学説明会— (併催)	・ 概要説明概要説明 ・ ロボット見学	2月9日(水)	八戸工業研究所 機械システム部 職員	58名 現地参加5名 Web参加53名

#### 【まとめ】

協働ロボットに興味があり、導入を検討している企業等からwebを含め58名の参加が

あった。労働力不足に加えコロナ対策にも繋がることから、積極的な質疑もなされ実りある見学会となった。

### ③経営ビジネスセミナー

#### 【目的】

経営力強化や経営革新に関する知識普及、会社の競争力拡大を図る。

#### 【対象】

地域内企業の方（経営者、管理者、次世代経営者など）、行政・産業支援機関、金融機関、一般の方。

#### 【実施内容】

1. コロナ禍で延期になっていた当振興センター設立 35 周年記念講演会として、NHK ディレクターとして全国のものづくり企業の取材から読み解く経営の観点のセミナーの開催と、地元企業 2 社を見学して頂いた。
2. 近々のテーマである企業における「脱炭素」「カーボンニュートラル」をテーマに、脱炭素経営の基礎を学んでもらうべく開催した。全国の中小企業における先進事例を交え、Co2 排出の見える化等様々なお話を盛り込んだ web でのセミナーを行った。
3. 昨年度開催したDX（デジタルトランスフォーメーション）に係るセミナーでのアンケートに答える形で、中小・小規模の企業に落とし込んだ内容のDXセミナーを開催した。「明日からできるDX」として、主に地方の中小企業のクラウド化、自動化の支援を行っている長野県上田市のつづく(株)の井領様に web での講師をお願いし、実施した。

講演名	演 題	日 程	講 師	参加者
1. 経営ビジネス セミナー (併催)	～NHK デレクターが読み解くこれからのものづくり企業～ 「プロフェッショナルに必要な○○力」	11月16日(火)	日本放送協会 片岡 利文 氏	48名
・企業訪問	企業訪問 ・(有)鈴木鉄工所 ・(株)マルヌシ	11月17日(水)	日本放送協会 片岡 利文 氏	
2. 経営ビジネス セミナー (ウェビナー) (併催)	中小企業の 「脱炭素経営を学ぶ」 ～脱炭素社会の実現に向けて～	12月3日(金)	(株)ウェストボックス 鈴木修一郎 氏	25 アカウント
3. 経営ビジネス セミナー (ウェビナー) (併催)	「中小・小規模企業のための DXセミナー」	2月3日(木)	つづく(株) 井領 明広 氏	35 アカウント

【まとめ】

項 目	受講者の総合的な満足度
1. 経営ビジネスセミナー	100%
2. 経営ビジネスセミナー	79.0%
3. 経営ビジネスセミナー	78.0%

1. 企業経営者、技術者、学術機関の方ではない報道機関の方のご講演ということもあり、沢山の方に聴講頂いた。長年ものづくり企業の取材を重ねておられる片岡様ならではの切り口で、「経営者ではない者の経営の話」として、各社参考になった点も多く見受けられ満足度の高いものとなった。

翌日には、地域の業種の異なる企業2社（(有)鈴木鉄工所・㈱マルヌシ）を見学頂いた。

2. 近い将来、サプライチェーン全体で脱炭素化が求められている中、特に中小企業における脱炭素経営の基礎についてのお話であった。具体的な事例が聞けて良かった。全体的な考え方が理解できたとの声があった一方、受講する側の勉強不足がある点と、中小企業が取り組むにはハードルが高いとの意見もあった。“脱炭素”は今後取り組むべきテーマであることから、もう一段敷居を低くしたセミナーが必要と感じた。

3. 「なぜ DX が必要なのか」「うまくいかないのはなぜか」「何から始めればいいのか」を中心に、中小・小規模事業者を対象としたセミナーを実施した。大企業の話ではなく、具体的な事例を交えてのセミナーで、非常に満足。経営陣にも聞かせたい。との声がかれた。DX の X が重要とのことで、まずは小さな目標を定めて進めたいとの思いを強くした参加者が多かった。

④学生・生徒のものづくり企業訪問ツアー（高校生リモート企業見学会）

【目 的】

地元企業の良さ、魅力を感じてもらうことにより、より優秀な人材の地元定着を図る。

【対 象】

地域内企業。地域内の工業系高等学校の生徒。

【実施内容】

見学先	日 程	参 加 校	参加者（生徒）
<ul style="list-style-type: none"> <li>・朝日インテック㈱ 東北 R&amp;D センター</li> <li>・㈱共同物流サービス</li> <li>・住友電工電子ワイヤー㈱ 八戸事業所</li> <li>・穂積建設工業㈱</li> </ul>	7月28日(水)	・八戸工業高等学校	39名

【まとめ】

項 目	県内就職の参考に したかった	リモートでの見学会に 興味があった	地元企業についての情 報収集

リモート企業見学会 参加動機	79%	13%	23%
-------------------	-----	-----	-----

項目	満 足	おおむね満足	無回答
リモート企業見学会 の満足度	64%	26%	10%

地域の高校生に地元企業の良さ、魅力を感じてもらうことを目的としたツアーとして実際の企業を訪問見学してきたが、コロナ禍でもあり、昨年度に引き続きリモートでの企業見学会を行った。企業側の準備（素材となる動画撮影・ナレーション等）が大変だとの声もあったが、快く応じて頂いた。今回は1校のみの参加となったが、リモートの良さをPRし、参加校を増やす努力をしていきたい。また、大学生、高専生にも声掛けをしていきたい。

学校側（生徒の声）：企業ごとの仕事内容が理解できた。自分の進路の参考になった。就職先候補の一つになった。思っていたイメージと違った（良いイメージになった）との声が聞かれた。

## （2）人材教育用教材（DVD・VHS）貸出業務

- ・対 象：圏域内企業等
- ・VHS：27タイトル92本
- ・DVD：2タイトル9枚
- ・利用数：1件

（申込企業：六ヶ所エンジニアリング㈱）

貸出DVD：ものづくり現場の基本

めっき技術講座

アーク溶接の基本

ガス溶接・切断の基本

## （3）各種講演会、セミナー（共催・後援・協賛）

### 【目 的】

高度技術の習得、人材育成に関する講演会、セミナー、研修会等を開催する。

（主催、共催、後援 協賛）

### 【対 象】

地域内企業の技術者・技能者、一般の方

【実施内容】

講演名	演題・内容	日 程	講 師
女子目線による 地元の魅力の 調査・発信・共有 運営業務	・「女子目線による地元の 魅力の調査・発信・共有 業務」に係る受託事業者 選定のための審査	4月15日（木） ～4月20日（火）	事務局次長 関 マキ
第1回 三八Web会議 システム研究会	・令和3年度の活動内容に ついて ・web会議システム利活用 セミナーについて	4月22日（木）	メンバー： （株）アイティコワーク （株）コネクトグローバル 三八地域県民局 八戸市 振興センター
Web会議システム 利活用セミナー	「ワンランク上の Web会議システム活用術」	5月28日（金）	（株）コネクトグローバル 代表取締役 向井 誠仁 氏
八戸工業高等 専門学校 非常勤講師	・担当科目「品質、生産管 理」	6月7日（月） ～3月7日（月）	事務局長 松坂 洋司
第2回 三八Web会議 システム研究会	・web会議システム利活用 セミナーの振り返り ・今後の活動内容について	7月14日（水）	メンバー： （株）アイティコワーク （株）コネクトグローバル 三八地域県民局 八戸市 振興センター
第3回 三八Web会議 システム研究会	・web会議システム環境診 断について（松坂より） ・オンライン会社見学やり 方セミナー・ウェ ビナーやり方セ ミナーについて （金田より）	9月14日（火）	メンバー： （株）アイティコワーク （株）コネクトグローバル 三八地域県民局 八戸市 振興センター
溶接ヒューム対策を KATARU会	【講演】 テーマ：特定化学物質障害 予防規則の改正 について 【意見交換】 ・質疑応答、および各社の 現状と課題 ・意見交換	10月29日（金）	八戸労働基準監督署 安全衛生課長 小林 忠 氏

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 支援機関からの所感</li> </ul>		
<p>第4回 三八Web会議 システム研究会</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ オンライン会社見学会や り方セミナーについて</li> <li>・ web 会議システム環境診 断について</li> <li>・ その他</li> </ul>	11月29日(月)	<p>メンバー： 株アイティコワーク 株コネクトグローバル 三八地域県民局 八戸市 振興センター</p>
<p>『『オンライン工 場・会社見学』 やり方徹底セミ ナー』</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ オンライン工場・会社見 学とは？</li> <li>・ 配信環境・ツール</li> <li>・ 実施のためのポイント</li> <li>・ 本日のまとめ</li> <li>・ 事例紹介</li> </ul>	1月25日(火)	<p>株アイティコワーク 取締役 岡本 信也 氏</p>
<p>第5回 三八Web会議 システム研究会</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ web 会議システム活用マ ニュアルの確認につい て</li> <li>・ web 会議システム活用マ ニュアルの周知方法に ついて</li> <li>・ 三八 Web 会議システム研 究会の解散について</li> </ul>	3月24日(木)	<p>メンバー： 株アイティコワーク 株コネクトグローバル 三八地域県民局 八戸市 振興センター</p>

## 2. 連携支援事業

八戸地域の産学官連携促進のため、次の事業を行いました。

### (1) 企業視察会（見学会）

#### 【目的】

県内外の産業を視察、見学することにより、異業種交流を活発にし、当地域産業の更なるビジネス展開を図る。

#### 【対象】

地域内企業の方、学・官・金、一般の方。

#### 【実施内容】

##### 1. オンライン工場視察会（見学会）

行 事 名	視 察 先	日 程	参加者
1. オンライン 工場見学会	日本ツクリダス(株) (大阪府堺市)	11月12日(金)	12名

**【まとめ】**

1. 高度技術の地域産業への導入及び活用を図るため、地域内外の技術の現状を知るため、オンラインでの視察会（見学会）を行った。

・日本ツクリダス(株) (金属加工・生産管理システム・デザイン制作/大阪府堺市)

①女性が半数、平均年齢35歳。②T I企業のようなキレイな社屋。③デジタルな町工場。従来の町工場のイメージを覆す町工場として日経ビジネスにも取りあげられた大阪の企業。見学後のアンケートでも「加工現場はキレイにできる!」「検査工具の管理表示の見える化を真似したい」「若い従業員が多く活気があった」「採用のヒントをもらった」等、自社の今後に役立つ部分が多くあった点が良かった。また、地元以外の他県からの採用も多く、経営者の発信力に興味・関心をもった参加者もみられた。

(2) 大学・高専等連携事業

現場にヘルプ プロジェクト

**【目 的】**

地域の大学・高専等の教職員、学生を対象に、テーマがマッチすると思われる企業・公設試・弁理士等とを仲介し、企業における産学の事業化推進に努める。

**【対 象】**

八戸地域の大学・高専の教職員、学生（北里大学獣医学部、八戸工業大学、八戸学院大学、八戸工業高等専門学校）

**【実施内容】**

地域内の大学・高専等に対し、4月に事業の告知、7月に募集を開始したが、申し込みはなかった。

(3) 連携促進・コーディネート支援

①「経営戦略出張相談会」 (旧：f-Biz出張相談会)

相談者5社(5名)

**【目 的】**

小出宗昭事務所代表の小出宗昭氏をお招きしての売上アップ、販路拡大、起業・創業相談会。実績のある支援家との相談・ディスカッションで新たな切り口、将来の方向性に気付くことにより各社の課題解決を図る。

**【日 時】**

令和3年7月12日(月) 9:00~14:30

【対 象】

地域内の企業の方、又は起業・創業希望者

【相談者】

1. 造園工事、土木工事、植物工場、廃棄物処理業（八戸市）  
内容：黒字化が目標。市場の他、飲食店への売り込みについての相談
2. 塗装工事、防水工事業（八戸市）  
内容：開発した製品の効果的な販路拡大方法の相談
3. ケーキ、洋菓子製造販売業（八戸市）  
内容：新規ビジネス展開にあたり、事業の組立方法、マネジメント手法、表現アイデアについての相談
4. 広告代理業、イベント企画、制作、運營業（八戸市）  
内容：コロナ禍における複合施設でのイベント実施方法についての相談等
5. 金属部品製造業（八戸市）  
内容：中長期的な設備投資のポイントと財務バランスについての相談

②産業情報収集活動・マッチング、コーディネート活動

行 事 名	内 容	日 程
令和3年度青森県企業誘致 推進協議会総会 (書面での開催)	【総会】 ・令和2年度事業報告及び収支決算について ・規約の一部改正(案)について ・令和3年度事業計画(案)及び収支予算(案) について	—
北東北つながる工場 テストベッド事業 お披露目&IoT技術研修会 (WEB聴講)	【午前の部】 会議名：「北東北つながる工場テストベッド事業お披露目会」 ・北東北テストベッド事業の紹介 ・各県テストベッド事業関連取り組み紹介 ・産総研より技術紹介 ・テストベッド見学及び各地中継 【午後の部】 会議名：「IoT技術研修会」 ・離れた場所でも稼働状況がわかる「つながる工場システム」を再現。 センサデータをデータベースに格納し、格納されたデータをグラフ等で可視化するシステムをノーコードで開発するハンズオンセミナー。	6月30日(水)
オンライン工場見学DAY	・内容：web活用経営㈱の主催で3社のオンライン工場視察後、自社でオンライン工場見	6月21日(月)

	<p>学会を実施するためのウェビナー。(地域企業のオンライン視察会の参考のため)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・視察企業：(株)ダサイ (島根県江津市) 金属金型製品・3D 試作品の製作。</li> <li>・ウェビナー：「スマホと Zoom でオンライン工場見学ウェビナー」</li> </ul>	
アイピー倶楽部 令和3年度総会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度事業報告及び収支予算書</li> <li>・令和3年度事業計画(案)及び収支予算(案)</li> </ul>	7月29日(木)
金属省エネ融解技術説明会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・有限鉱物資源の安全かつ革新的な効率化・再循環・超クリーン精製技術(革新的精製技術)についての説明会</li> <li>・説明者：国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構 中道 勝 氏</li> </ul>	8月2日(月)
デーリー東北 リクルートラウンジ2021 「企業内容説明会」	<p><b>【企業内容説明会】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・デーリー東北新聞社主催</li> <li>・北奥羽で事業活動を展開している企業の事業内容や職場環境の情報発信の場</li> <li>・高校生以上の学生、既卒業生、既社会人及びその家族が対象</li> <li>・地元への定着、U I J ターン者、転職者、家族への就職情報提供</li> <li>・八戸B会場 9月7日(火)は高校生のみ対象</li> <li>・オンライン説明会は10月23日、24日予定</li> <li>・ラウンジエントリー企業=38社</li> <li>・ブース企業説明=29社</li> </ul>	8月14日(土)
ものづくり企業 スマート化促進セミナー (ウェビナー)	<p><b>【講演】</b></p> <p>「製造業が強化すべき『企業変革力』とは? ~2021年版ものづくり白書から」 経済産業局 藤本 篤史 氏</p> <p><b>【先進事例紹介】</b></p> <p>「年4億円労務費を節約したIoTの使い方」 iSmart Technologies(株) 木村 哲也 氏</p> <p><b>【関係機関の施策紹介】</b></p>	8月30日(月)
Web活用経営(株) との意見交換	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地元中小企業のオンライン企業見学会への関心度、コロナ禍での中小企業の現状について意見交換</li> <li>Web活用経営(株) 小野 晴世 氏</li> <li>(有)カンノ・カンパニー 菅野 契也 氏</li> </ul>	9月2日(木)

<p>「令和3年度 青森県産業技術センター 工業部門研究成果発表会」 (ウェビナー)</p>	<p>【特別講演】 「東北を青森を技術でつなぐ」 産業技術総合研究所 蛭名 武雄 氏</p> <p>【研究成果発表】</p> <p>1. 県内中小企業等に対する IoT 導入・技術 支援事業 工業総合研究所 宮下 育也 氏</p> <p>2. 未利用熱のポテンシャル評価に関する研 究開発 工業総合研究所 赤平 亮 氏</p> <p>3. 酒類製造場の開業支援 (ブランデー編) 弘前工業研究所 宮本 博 氏</p> <p>4. 県産素材を利用した化粧品原料開発に必 要な安全性評価 弘前工業研究所 川嶋 草平 氏</p> <p>5. 価値の見せ方、伝え方研究 弘前工業研究所 舘山 大 氏 工藤 洋平 氏</p> <p>6. 機械加工工具の寿命推定に関する基礎研 究 八戸工業研究所 長谷川 諒 氏</p>	<p>9月28日(火)</p>
<p>「今こそ知りたい！ 脱炭素経営」 (ウェビナー)</p>	<p>【ウェビナー】 「これからの時代に求められる中小企業の脱 炭素経営とは？」 株式会社ウェストボックス 鈴木 修一郎 氏</p>	<p>9月28日(火)</p>
<p>誘致企業と八戸市との 意見交換会 (コロナ禍により中止)</p>	<p>・八戸市からのお知らせ ・意見交換</p>	<p>—</p>
<p>K O S E N E X P O</p>	<p>【10月20日】</p> <p>・高知工業高等専門学校 藤田 陽師 氏 ・福井工業高等専門学校 環境都市工学科 ・香川高等専門学校 武智 大河 氏 ・徳山工業高等専門学校 稲田 透直 氏 ・香川高等専門学校 三崎 幸典 氏 ・原子力発電環境整備機構 ・一関工業高等専門学校 未来創造工学科</p> <p>【10月21日】</p> <p>・八戸工業高等専門学校 郭 福会 氏</p>	<p>10月20日(水) ～ 10月21日(木)</p>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・八戸工業高等専門学校 圓山 重直 氏</li> <li>・長野工業高等専門学校 渡辺 昌俊 氏</li> <li>・新居浜工業高等専門学校 當代 光陽 氏</li> <li>・宇部工業高等専門学校 上田 結月 氏</li> <li>・武井電気工業(株)</li> <li>・小山工業高等専門学校 機械工学科</li> </ul>	
関西オープンファクトリー フォーラム Vol.7	<p>【基調講演】</p> <p>「ローカルから日本を変える。」ー地場産業都市からの挑戦ー</p> <p>(株)スノーピーク 山井 太 氏</p> <p>【パネルディスカッション】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(株)スノーピーク 山井 太 氏</li> <li>・経済産業省近畿経済産業局 米村 猛 氏</li> <li>・FactorISM 太田 泰造 氏</li> <li>・FactorISM 友安 啓則 氏</li> </ul>	10月21日(木)
Chatwork DX カンファレンス Vol. 2	<p>【基調講演】</p> <p>「DX革命」</p> <p>～中小企業が勝ち残るためにいまやるべきこと～</p> <p>(株)ビジネス・ブレイクスルー</p> <p>大前 研一 氏</p> <p>他、特別セッション</p>	11月24日(水)
地域企業の現状・課題等に関するアンケートの実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・送付件数=250件</li> <li>・回答数=79件</li> <li>・回答率=31.6%</li> </ul>	1月5日(水) ～ 1月25日(火)
令和3年度 「革新的なものづくり企業連携 交流サロン」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講演</li> <li>「青い森信用金庫における地域連携及び中小企業支援に係る取組について」</li> <li>青い森信用金庫 中山 貢 氏</li> <li>・事例発表</li> <li>「コロナ禍における取組と、今後の展望について」</li> <li>(有)鈴木鉄工所 鈴木 一正 氏</li> <li>八戸酒類(株) 橋本 八右衛門 氏</li> <li>・パネルディスカッション</li> <li>弘前大学 上平 好弘 氏</li> <li>青い森信用金庫 中山 貢 氏</li> <li>(有)鈴木鉄工所 鈴木 一正 氏</li> <li>八戸酒類(株) 橋本 八右衛門 氏</li> <li>・国経済対策に係る情報提供</li> </ul>	2月15日(火)

令和3年度 八戸高専自主探究ポスター 発表会 (コロナ禍によりクローズで開催)	・学生自らがテーマを設定し、方針を決め研究を遂行する「自主探究活動」	2月21日(月) ～23日(水)
「八戸地域新ゼロエミッション 連絡協議会」 第1回準備協議会	・出席者自己紹介 ・議題 (1) 設立趣意書の検討(協議会の目標の確認と検討) (2) 会則の検討 (3) 役員・事務局の人選 (4) 今後の日程 (5) その他	3月25日(金)
企業訪問 マッチング支援・情報収集等	・八戸市((有)アルパジョン、(有)鈴木鉄工所、(株)ヤイチ、(有)中ペン塗装店、環境緑花工業(株)、(株)NEWS Agency、大平洋金属(株)、八戸製錬(株)、エプソンアトミックス(株)、八戸工業大学、八戸工業高等専門学校、アマタHD、三菱製紙(株)、八戸住宅倶楽部フタガミ、サラウンド(株) ・東北町(株)東北すっぽんファーム ・その他(日本ツクリダス(株))	通 年

### ③青森県IM(インキュベーション・マネージャー)活動

行 事 名	内 容	日 程
青森県インキュベーション・マネージャーネットワーク協議会 令和3年度総会及び 第1回スキルアップ研修会 (リモート)	【総会】 ・令和2年度事業報告について ・令和3年度事業計画(案)について ・その他 【研修会】 ・県内の創業実績等について ・講演 「女性の起業の課題とSAとしてできること」 (株)I・M・S 三上 友子 氏	8月6日(金)
東北IM連携協議会ワークショップ In 大船渡 (リモート)	【ワークショップ】 ・講演 「震災復興・脱コロナの大船渡市産業振興について」 大船渡商工会議所会頭 米谷 春夫 氏 ・講演 「アフターコロナのBI/IM活動を考	12月2日(木)

	<p>える」</p> <p>(一社)JBIA 会長 星野 敏 氏</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報提供 東北経済産業局産業技術革新課</li> <li>・発表1 「地元体験のインバウンド向け観光業の起業について」</li> </ul> <p>いざ大船渡代表 佐々木 イザベル 氏</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発表2 「CAS 冷凍技術を活用した海産物新流通の取組」</li> </ul> <p>(有)三陸とれたて市場代表取締役</p> <p style="text-align: right;">八木 健一郎 氏</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークショップ</li> <li>・グループ発表</li> </ul>	
--	--	--

### 3. 研究開発支援事業

研究開発の促進を図るため、次の事業を行いました。

#### (1) 技術人材研修助成事業・・・9件

決算額 422,540 円 (予算額 1,250 千円)

通番	申請企業	内 容	助成額
1	(株)サンライズ エンジニアリング	プレス金型設計製作のトラブル対策	147,000円
2	加賀 EMS 十和田(株)	PLCプログラミング技術 (汎用命令編)	23,000円
3	加賀 EMS 十和田(株)	3次元CADを活用した ソリッドモデリング技術	21,000円
4	加賀 EMS 十和田(株)	PLCプログラミング技術 (数値命令編)	28,600円
5	加賀 EMS 十和田(株)	3次元CADを活用した サーフェスモデリング技術	21,000円
6	広和計装(株)	シーケンサMELSEC 入門シーケンサコース	58,560円
7	(株)テクトリー	三次元測定技術	63,760円
8	(株)テクトリー	切削加工の理論と実際	32,620円
9	加賀 EMS 十和田(株)	3次元CADを活用したアSEMBリ技術	27,000円

(2) 研究開発資金助成事業（申請企業1社）

◎「技術開発審査委員会」

日 時：令和3年7月13日（火）10：00～

場 所：八戸インテリジェントプラザ 2階「アイピーホール」

開発案件審査及び質疑応答

助成額 1,000,000 円（予算額 2,000 千円）

通番	申請企業	研究開発テーマ	助成額
1	アングス電気㈱	除菌性能に特化した新規光触媒部材の開発	1,000,000円

4. 情報提供事業

高度技術・研究開発・連携促進支援の情報提供のため、次の事業を行いました。

(1) 情報誌の発行（各号1,100部）

「てくのろじい・AKROS合併号第113号」令和3年6月30日発行

「てくのろじい・AKROS合併号第114号」令和3年9月30日発行

「てくのろじい・AKROS合併号第115号」令和3年12月28日発行

「てくのろじい・AKROS合併号第116号」令和4年3月25日発行

(2) 八戸地域への情報発信

①HPを随時更新、充実させ、より迅速な情報提供に努めた。

②地域内を対象とした他団体主催の講演会、セミナー、各種補助金等の情報発信を行った。

1. “HCからのお知らせ” として

「各種補助金、助成金のお知らせ」

「各種セミナー、講演会、研修、展示会のお知らせ」

「その他情報提供」・・・年間50件（メール）

2.業務としての情報発信

・㈱八戸インテリジェントプラザ

「八戸IP知的財産リーフレット・シリーズNo.41」 発送業務（郵送）

「八戸IP知的財産リーフレット・シリーズNo.42」 発送業務（郵送）

・NPO法人北さんりく創研

地域づくりを語る会「地域資源×アートのまちづくり」2回分

メール発信業務

## II. 収益事業 ⇒ (収1の事業)

### 1. 受託事業

#### (1) 建物管理受託業務

受託事業として、株式会社八戸インテリジェントプラザの所有する建物に付随する運営事務の一部を受託し、完了した。

## III. その他事業 ⇒ (他1、他2の事業)

### 1. 債務保証・低利融資事業 (他1)

昭和63年に発生した求償権について、連帯保証人から回収していた代位弁済金が完済された。

- ・代位弁済金額：15,697,581円  
(うち、令和3年度回収額：1,900,000円)
- ・完済日：令和3年12月15日

### 2. 高度技術利用研究会の運営事業 (他2) (連携支援事業 (共益))

八戸地域の産学官連携・交流促進、新産業創出のため産学官で組織する「高度技術利用研究会」の運営、研究会独自のテーマ別研究会を継続して支援した。

#### ◎監査会/役員会

行事名	内容	日時	出席者
監査会	1. 令和2年度の活動状況説明 2. 令和2年度の決算書説明 3. 決算書及び関係書類監査	5月20日(木)	監事：中村 昭則 氏
第1回役員会	1. 令和2年度の活動状況説明 2. 令和2年度の決算書説明 3. 令和3年度の活動計画(案)及び予算(案)について 4. 会員の状況について	5月20日(木)	会長：赤垣 友治 氏 副会長：関口 力 氏 監事：中村 昭則 氏
第2回役員会	1. 令和3年度の活動状況及び 会員・委員の状況について 2. 次年度の活動のポイントや 企画等について	2月16日(水)	会長：赤垣 友治 氏 副会長：関口 力 氏 監事：中村 昭則 氏

◎総会・技術懇話会・活動報告会

行事名	内 容	日 時	参加者
総 会	1. 令和2年度活動状況及び令和2年度収支決算について 2. 令和3年度活動計画（案）及び令和3年度収支予算（案）、並びに会員企業・委員の状況について 3. 高度技術利用研究会設置要綱及び運営要領の改定について 4. 役員の改選について <b>【特別講演】</b> テーマ：産学共同研究事例紹介～紅色のドライアップル完成に至るまで～ 講 師：(株)合食 八戸工場 小澤 祐介 氏	7月8日（木）	33名
第1回 技術懇話会 (併催)	<b>【講演】</b> ～NHKディレクターが読み解くこれからのものづくり企業～ テーマ：「プロフェッショナルに必要な○○力」 講 師：日本放送協会 片岡 利文 氏 <b>【企業見学】</b> 八戸市内の金属加工業、水産加工業2社訪問	11月16日（火）	48名
第2回 技術懇話会 (ウェビナー) (併催)	<b>【講演】</b> テーマ：中小企業の「脱炭素経営を学ぶ」 ～脱炭素社会の実現に向けて～ 講 師：(株)ウェイストボックス 鈴木 修一郎 氏	12月3日（金）	25 アカウント
第3回 技術懇話会 (ウェビナー) (併催)	<b>【講演】</b> テーマ：「中小・小規模企業のためのDXセミナー」 講 師：つづく(株) 井領 明広 氏	2月3日（木）	35 アカウント
活動報告会 (ウェビナー)	1. 高度技術利用研究会 活動状況報告 2. <b>【特別講演】</b> テーマ：南部美人の挑戦 講 師：(株)南部美人 久慈 浩介 氏 テーマ：八戸酒造の取組みと今後の展望 講 師：八戸酒造(株) 駒井 秀介 氏	3月2日（火）	36名

◎会員に対する各種サポート

1. 作業主任者資格取得に要する技能講習（修了試験含む）

予算額：100,000円

- ・申請企業ナシ

2. 生産性向上に資するセミナー

予算額：100,000円

通番	申請企業	セミナー名称	補助額
1	アンデス電気(株)	IT ツールを活用した業務改善	3,300円

◎会報誌の発行

令和3年7月14日 発行。

◎テーマ別研究会

1. 現場のIT活用研究会

- ・活動内容

	内 容	日 時	参加者
第1回 (ウェビナー) (併催)	【講演】 テーマ：「中小・小規模企業のための DXセミナー」 講 師：つづく(株) 井領 明広 氏	2月3日(木)	35 アカウント
第2回 (ウェビナー) (併催)	八戸工業研究所 協働ロボット見学説明会 内 容：協働ロボットの概要説明と見学会	2月9日(水)	58名

2. ものづくり産業を語る会

- ・活動内容

	テーマ&内容	日 時	参加者
第1回	テーマ：当地域モノづくり企業コーディネーター から見える風景 講 師：八戸まちのコンサル 代表 八木 清之 氏 内 容：①一連の企業支援から見える地域企業の現 状と課題の傾向 ②①を踏まえ、必要な支援の切り口並びに ポイント ③補助金への応募の傾向並びに申請書作成 にかかる着目点 ④今後に向けた地域企業へのアドバイス	6月15日(火)	11名

	ファシリテーター (公財) 八戸地域高度技術振興センター 事務局長 松坂 洋司		
第2回	テーマ:「地域企業における「カーボンニュートラル」へのプロローグ」 講師:青森県地球温暖化防止活動推進員 塚本 剛也 氏 内容:①プレゼンテーション ・カーボンニュートラルが必要な理由と背景 ・地域中小企業がカーボンニュートラルに着手する際のポイント ・取り組み事例 ・情報提供 ②ディスカッション ・参加者との意見交換・質疑応答	12月10日(金)	13名

#### IV. 法人事業

公益財団法人八戸地域高度技術振興センターの円滑な事業運営のため、次の会議を開催しました。

【監査会】 法人の事業報告及び決算資料の作成と監査報告の作成

日 時:令和3年5月12日(水) 10:30～  
 場 所:八戸インテリジェントプラザ 3階「研修室」  
 監 査:令和2年度事業報告について  
 令和2年度財務諸表について  
 残高証明書照合  
 監査報告書署名捺印

【理事会】 法人の業務執行の決定、理事の職務執行の監督等

第35回理事会

日 時：令和3年5月25日（火）11：00～  
場 所：八戸インテリジェントプラザ 2階「アイピーホール」  
議 案：令和2年度事業報告の承認について  
令和2年度決算書類の承認について  
令和3年度定時評議員会の招集について  
報告事項：代表理事及び業務執行理事の職務の執行の状況報告について

第36回理事会（決議省略）

日 時：令和3年6月16日  
議 案：令和3年度定時評議員会の招集について

第37回理事会（決議省略）

日 時：令和3年11月26日（金）  
議 案：第29回臨時評議員会の招集について

第38回理事会

日 時：令和3年12月17日（金）13：30～  
場 所：八戸インテリジェントプラザ 2階「アイピーホール」  
議 案：代表理事（理事長）の選定について

第39回理事会（決議省略）

日 時：令和4年1月31日（月）  
議 案：第30回臨時評議員会招集の件

第40回理事会（決議省略）

日 時：令和4年3月9日（水）  
議 案：（決議省略の方法による）第30回臨時評議員会招集の件

第41回理事会（決議・報告省略）

日 時：令和4年3月23日（水）  
議 案：債務保証事業会計における特定資産等財産の振替等について  
令和4年度事業計画について  
令和4年度収支予算について  
公益財団法人八戸地域高度技術振興センター  
育児介護休業規程の一部改正・追加について  
報告事項：資金調達及び設備投資の見込みについて

**【評議員会】** 法人の基本的な業務執行体制、業務運営の基本ルールの決定

第28回定時評議員会（決議・報告省略）

日 時：令和3年6月25日（金）

議 案：令和3年度決算書類の承認について  
補欠理事の選任について

報告事項：令和2年度事業報告について

第29回臨時評議員会（決議省略）

日 時：令和3年12月8日（水）

議 案：補欠理事の選任について

第30回臨時評議員会（決議・報告省略）

日 時：令和4年3月29日（火）

議 案：債務保証事業会計における特定資産等財産の振替等について  
令和4年度事業計画の承認について  
令和4年度収支予算の承認について  
公益財団法人八戸地域高度技術振興センター  
育児介護休業規程の一部改正・追加の承認について

報告事項：資金調達及び設備投資の見込みについて

**【担当会長会議】**

令和2年度八戸地域9市町担当課長への報告

日 時：令和3年7月7日（水）

報告内容：令和2年度事業報告及び決算資料  
令和3年度事業計画及び予算資料

令和2年度出損金取崩額（決算）のお知らせ